

石岡市の改革取り組み状況

～令和元年度見直し版 石岡市行財政改革実施計画進捗状況～

1 行財政改革の取り組みについて

第2次石岡市行財政改革大綱に掲げるテーマ「行政資産の強化と公共サービスの最適化」の実現を目指し、4つの取組方針、46の実施項目を掲げ、毎年度ローリング（見直し）を行っています。

平成30年度実施率 82.6%

取組項目 46項目中、38項目実施中



2 主な実施内容

1. 財政運営の充実

実施率 78.9%

事務事業の見直しにより、ムリ、ムダを省き、財源の確保やコスト削減をすることで、持続的な財政運営を行える体制を作ります。

- (1)-① 公共施設等総合管理計画の推進
(総合管理計画は策定済、個別施設計画は策定中)
- New** (1)-③ 浄水施設更新及び配水管布設替え
(中長期基本計画〔経営戦略・水道事業ビジョン〕の策定)
- (2)-④ ふるさと応援寄附金の推進
(寄付件数 約8千件、寄付金額 約1億2千万円) など

2. 人財の強化

実施率 100%

高度化・多様化し続ける公共サービスの市民ニーズに応えるため、人材の育成や組織・機構の最適化を図ります。

- (1)-① 人材育成システムの構築
(職員研修実施 1,647名、人事評価を勤勉手当に反映)
- (1)-② 専門職の養成・確保
(総務省派遣研修1名、茨城大学大学院派遣研修1名)
- (2)-② 多様な人材の確保による組織力の向上
(臨時職員72名、嘱託職員331名、再任用23名) など

3. 協働によるまちづくりの推進

実施率 83.3%

市民・企業・大学等とパートナーシップを構築し、協働によるまちづくりを推進します。

- (1)-① 協働のまちづくり条例の推進
(市民盆踊り大会の見直し、市民討議会の開催)
- (2)-② 多様な施設管理・運営制度の活用
New (茨城県フラワーパークの魅力向上及び運営方法等について県と検討、指定管理者制度運用指針の改正)
- (2)-⑥ 空家等対策の推進
New (シルバー人材センターと「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結)
- (3)-① 市民との対話の充実
(タウンミーティングの開催 10回) など

4. 行政サービスの最適化

実施率 80.0%

業務の増加が見込まれる中、市民視点からサービスの向上と利便性を図るため、行政サービスの内容・提供方法について最適化を目指します。

- (2)-① 総合窓口機能の充実
(休日開庁実施、本庁舎の窓口機能集約化、本庁舎と支所の多目的ホールの一般利用促進)
- (3)-① 戦略的情報発信の推進
(ふるさと石岡映像コンテストの実施)
- (3)-③ 市議会のインターネット中継
New (新庁舎移転に伴いインターネット中継を開始、まちかど情報センターもネット中継に切替え) など

※4つの枠内の番号は、実施計画の取組方針、取組項目、実施項目と一致します。詳しくは、行財政改革実施計画「令和元年度見直し版」をご覧ください。